

無料のお弁当を食べながら最新の細孔分析例を聞いてみませんか？

カンタククロームジャパン ランチョンセミナー

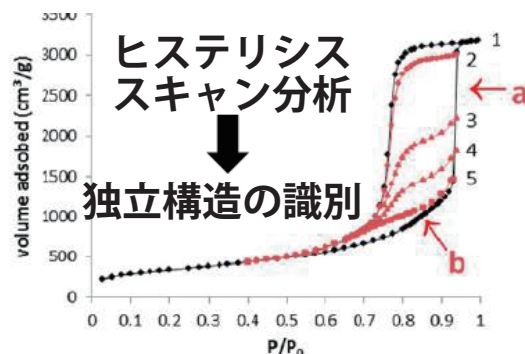
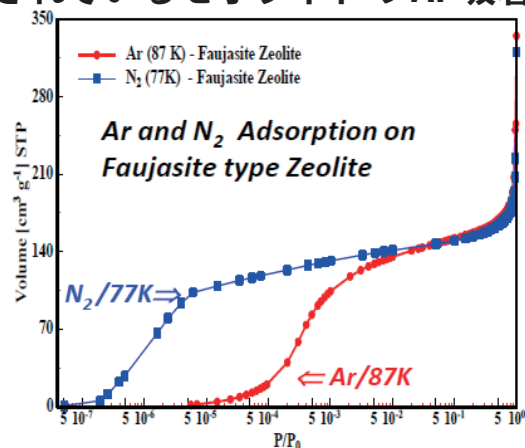
ガス吸着法による最新の 細孔構造分析手法

日時 本日お昼休み 2016年9月21日(水) 12:10~12:50
場所 岩手大学 学生センターA棟 G2 (2階)
参加費 無料(先着30名様にはお弁当をお渡しします)
※企業展示室前と総合受付で整理券をお配り致します。

内容概略 最新の細孔構造評価手法と解析ノウハウについて
解説いたします。

- BET表面積の注意点、BJH細孔径分布における解析間違い事例
- 2015年に更新された最新IUPAC勧告(国際的標準手法)
- NLDFT法による高精度ミクロ・メソ孔細孔径分布解析
- N_2 以外のガス分子(Ar , Kr , CO_2)の使い分け方法
- ヒステリシスの解釈と細孔構造評価への利用例

最新 IUPAC 勧告において推奨
されているゼオライトの Ar 吸着



総合受付・クローク・
休憩室・企業展示会場
口頭発表会場(C~I会場)

ランチョンセミナー会場

多孔体計測のカンタククローム

Quantachrome
INSTRUMENTS

カンタククローム・インスツルメンツ・ジャパン合同会社

<http://www.quantachrome.co.jp> info.japan@quantachrome.com

【本社/ラボ】

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1KSP西311

TEL:044-829-1525 FAX:044-829-1527